

まほろば 秦野通信（秦野市プレスリリース）

平成29年7月10日

秦野市市長公室広報

全国初 議場で映画上映と未来対話  
～みんなでまちの未来を描くフューチャーセッション～  
(定例会(議会)休会中の議場開放事業の一環)

日 時：7月29日（土曜日） 午後1時～4時半頃

場 所：秦野市役所 議場

主 催：秦野市議会議員 有志

協 力：市内各商店会連合会、秦野商工会議所(各部会)、JAはだの、秦野青年会議所、  
秦野市観光協会、自治会連合会、PTA、東海大学、地域金融機関、  
秦野市役所(関連部署)などを予定（50名程度）

内 容：参加頂いた市民の皆様「まちづくり」の未来を考えてもらう。

NPO 法人ワップフィルムが製作した映画『商店街な人』を鑑賞し、将来、本市を『誰かに伝えたい街』にするには、「あったらいいな」「できたらいいな」と未来に向け対話(ワークショップ方式)をNPO 法人ワップフィルムのファシリテーターの指導により行い纏めていく。

目 的：秦野市議会では、議会基本条例にある「開かれた議会」「親しまれる議会」の一つとして、休会中の議場を開放することを6月に決定した。

その最初の事業として、市民参加のイベントを市議会議員の有志で企画した。

開催に至った経緯としては、「協働」することが未来のまちづくりには必要だと考え、市民へまちづくりの主権者として地域活性化策を考えてもらうこととした。

今後の取組み：

この取組みを市民との「協働」の切っ掛けづくりとなればと考えている。

今後、商工会議所などを核として、多様なステイクホルダーが参加する実行委員会のような組織ができ、定期的な対話と連携の場ができることを望んでいる。

また、一般市民やNPO、大学生などを巻き込み、更には「秦野市発映画によるオープンイノベーション」を目指したい。

問合せ： 秦野市議会議員 連絡係 八尋伸二

電話 [090-1736-5501](tel:090-1736-5501)